

## 平成31年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/>	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	荒井 一樹
		全体計画						経費区分		-		内線	3628
事務事業名	4325 体育団体等助成事業												
所 属	130500 社会共創部・生涯学習スポーツ課												
施 策	04022000 スポーツ活動の充実												
予算 科目	会計	01 一般会計											
	科目	100703 教育費・保健体育費・体育振興費											
	事業	030000 体育団体等助成事業											
事業目的						事業概要・効果							
体育団体の活動を支援し、社会体育の振興に努める						須坂市スポーツ協会を通して協会に加盟する各種スポーツの競技団体の育成、選手の競技力の向上、大会の開催を支援し、社会体育の振興を図る。							

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
須坂市体育協会を通して協会に加盟する各種スポーツ競技団体の育成、選手の競技力の向上、大会の開催を支援し、社会体育の振興を図った。	須坂市体育協会を通して協会に加盟する各種スポーツ競技団体の育成、選手の競技力の向上、大会の開催を支援し、社会体育の振興を図る。
平成29年度 実績	平成30年度 実績
須坂市体育協会を通して協会に加盟する各種スポーツ競技団体の育成、選手の競技力の向上、大会の開催を支援し、社会体育の振興を図る。	須坂市体育協会を通して協会に加盟する各種スポーツ競技団体の育成、選手の競技力の向上、大会の開催を支援し、社会体育の振興を図る。
平成31年度 予定	令和 2年度 予定
須坂市スポーツ協会を通して協会に加盟する各種スポーツ競技団体の育成、選手の競技力の向上、大会の開催を支援し、社会体育の振興を図る。	須坂市スポーツ協会を通して協会に加盟する各種スポーツ競技団体の育成、選手の競技力の向上、大会の開催を支援し、社会体育の振興を図る。

指標名	無し					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成30年度 決 算	平成31年度 予 算
事業費		12,654	12,683
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		12,654	12,683
人員数(人)	正規職員	0.1	0.1
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	715.0	715.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	715.0	715.0
市民一人当たりの経費		0.3	0.3
総額		13,369.0	13,398.0

(単位：千円)

平成30年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	6,020	須坂市体育協会に加盟する競技団体との調整、競技力向上事業等を委託
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	6,634	須坂市体育協会に対する大会開催等補助金など
その他	0	

(単位：千円)

平成31年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	6,039	須坂市スポーツ協会に加盟する競技団体との調整、競技力向上事業等を委託
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	6,644	須坂市スポーツ協会に対する大会開催等補助金など
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	市民のスポーツ振興に大きな役割を果たしている。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	各競技の振興のため、団体活動に大きな役割を果たしている。 傘下団体の会計についてチェックを行っている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	人件費が占める割合が高いため、コスト削減が難しい部分がある。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

スポーツ競技団体が会員減少により解散する事例もあるが、継続して団体育成が必要。  
一般社団法人となり、実施事業の拡大も検討の余地がある。

## ACTION

## 1次評価

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>競技スポーツの振興、スポーツに親しむ機会充実のためスポーツ協会を支援。スポーツ振興に係るソフト事業及び競技団体の育成を継続して実施。</p>		<p>競技スポーツ、生涯スポーツの振興が図れるよう、助成金が適切に使われるよう助言・指導をしていく。</p>	

## 外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	